

★平成29年度「介護職員処遇改善加算・キャリアパス要件」に対応した研修

介護記録の基本とケアプランに沿った書き方

研修の
ねらい

多忙な介護業務の中で、記録は業務効率化の重要な課題とされています。記録の目的と正しい書き方の基本を知ること、時間を費やさずに伝わる文章を書くことができます。どこをどのように書けばコンプライアンス(法令順守)に沿った介護記録になるのか…、日々悩んでおられる皆さまに、事例・文例を交えて「書き方のルールとコツ」をわかりやすくお伝えいたします。

*この研修は、これまで多数の介護現場スタッフの皆さまにご参加頂いており、ご好評の研修です。

開催日程

日時	2017年8月29日(火)
時間	10:30~16:00
会場	富山県中小企業研修センター 〈富山市赤江町1-7〉
料金	7,500円(税込) ※事前申込の上、当日現金でのご精算となります。

内容

■記録の目的と種類

- ・情報を記録として残すのはなぜか?
- ・介護サービスを積み重ねる記録
- ・振り返りとはどう行うのか?
- ・記録の種類



■介護記録の書き方のコツ

- ・「どう書くか」ではなく「何を書くか」が大切
- ・記録を書くための観察ポイント
- ・見たままの事実を書くというルール
- ・曖昧な表現とは?(頻回に…促す…などのタブー語)
- ・リスクマネジメントの記録とはどう書くのか?

■使える文例のポイント解説

- ・食事・入浴・排泄・認知症ケアなどの記録の改善例
- ・ケアプランを意識した記録の書き方

講師: 梅沢 佳裕 (うめざわ よしひろ)

福祉と介護研究会35 代表

介護専門学校で助教員を経て、特別養護老人ホーム、在宅介護支援センター相談員を歴任し、デイサービスやグループホームの立上げに携わる。現在は、介護士・相談員・ケアマネ向けスキルアップ研修など多数の講演活動を行っている。東北福祉大学社会福祉学部、日本福祉大学大学院社会福祉学専攻修了、社会福祉学修士、社会福祉士・介護支援専門員・福祉住環境コーディネーター
主な著書・監修/介護記録の書き方(雲母書房)・早わかり介護なんでも解決事典(主婦の友社) など

■主催: 福祉と介護研究会35

■問合せ: 受付係 盛岡市三ツ割三丁目8-16

TEL: 019-662-9488 FAX: 019-658-8029

Mail: fukuken-jim@future.ocn.ne.jp

ホームページ □ <http://fukuken.org>

▼お申込み…下記にご記入の上、このままFAXにてご返信ください。

- ・お申込み時に募集を締め切りした際は、お電話にてご連絡いたします。
- ・FAXの他、電話・メールでも受付しております。

※お申込み頂いた方には、受講日の一週間前までに郵送にて受講票をお送り致します。
万が一、お手元に届かない場合は、確認のご連絡をお願いします。

事業所名

ふりがな

①氏名

様

②氏名

様

御住所 〒

(事業所 ・ 自宅)

TEL

FAX

お申込はこちらFAX番号: 019-658-8029 (FAXは24時間受付)

※今後FAXがご不要の方は、お手数ですがFAX番号をご記入の上、返信をお願いいたします。

□ FAX不要 (チェックをお願いします) FAX番号 ()